



練馬東小だより

令和3年10月29日
練馬区立練馬東小学校
校長 高野 正之
第7号

見つめる先に

校長 高野 正之

同じものを見ていても、見ている人によって、捉え方は様々です。

例えば、リンゴを見て、「おいしそう」と思う人もいれば、「色が鮮やかだ」と感じる人もいます。あるいは、生産者の労苦に思いをはせる人もいるかもしれません。これらの違いは、どうやって生まれるのでしょうか。

富山大学で眼科学を研究する林篤志教授は、次のように語っています。

「何かをつかみたいと思って視線を向ける——こうした意識は、とても重要です。というのも、そうした意識で人生経験や思考、努力を積み重ねていくと、それが脳に影響を与え、たとえ微妙であっても見え方を変える可能性があるからです。」

ちょっとした意識の違いでも、積み重なると、大きな差につながります。学校では、年間に1000時間ほどの授業があります。その1時間1時間の学習で子供たちに何をつかませるのか、私たち教育者の力量が問われます。

「ふだんから周囲の幸福を願っている人であれば、表情や言葉の端々から微妙な心の変化も見分けられるようになります。」

林教授の指摘を謙虚に受け止め、日々の教育活動にあたっていくことを改めて決意しました。

赤ちゃんは、親などの身近な人が視線を向けている人に対して興味をもち、好意を抱くことが研究から明らかになっているそうです。愛情をもって注ぐ眼差しは、人の心を動かし、人々を幸福にしていく力にもなるのです。

私たちが見つめる先には、たくさんの可能性が秘められていることを忘れないでいたいと思います。

11月の行事予定

○数字は学年を表します。

日	曜日	モジュール	予 定
1	月		全校朝会
2	火		60周年記念集会
3	水		文化の日
4	木		
5	金	○	
6	土		開校60周年記念式典⑥
7	日		
8	月		全校朝会 安全指導
9	火	○	都学力調査⑥ 出前授業⑤ 火曜6時間始③
10	水		避難訓練 起震車訓練④⑤
11	木		体育朝会 クラブ活動
12	金	○	ミニコンサート①②③
13	土		土曜授業
14	日		
15	月		全校朝会
16	火	○	都学力調査⑤
17	水		
18	木		
19	金	○	
20	土		
21	日		
22	月		全校朝会 マラソン週間始
23	火		勤労感謝の日
24	水		
25	木		児童集会 歯科健診④
26	金	○	出発前健診⑥
27	土		
28	日		
29	月		岩井移動教室始⑥
30	火	○	岩井移動教室終⑥

・月曜、火曜、金曜日の放課後は清掃活動実施。

◇ 1・2年 遠足を終えて ◇

10月15日、少し汗ばむくらいの好天の中、光が丘公園へ遠足に行きました。縦割り班で、なかよし遊びをしました。2年生は、1年生を楽しませるためのゲームを考え、準備をしてきました。ハンカチ落としやクイズ、だるまさんがころんだなどを楽しみました。1年生から「一緒に遊んでくれてありがとう。」と手紙をもらい、笑顔が広がりました。自由遊び時間には、自然の中で走り回り、充実した時間を過ごしました。



◇ 開校60周年記念式典について ◇

地域の方々をはじめ、多くの方々の御協力に支えられ、本校は今年度、開校60周年を迎えました。11月6日には、周年を祝う記念式典が開かれます。式典前に行われる、11月2日の記念集会には、全校児童が参加し、周年を祝福します。式典には、全校の児童を代表して、6年生のみが参加します。

日々の学びの場である学校への思いを、これまで以上に高め、これからの学校生活に向けた、より一層の意欲につなげていけるように、子供たちを励ましていきます。

◇ 道徳授業地区公開講座 ◇

10月9日(土)の道徳授業地区公開講座では、多くの保護者の方々に参観いただきました。子供たちにとって、大きな励みになったことと思います。

3校時には、東京教師養成塾教授の土屋 信行様をお迎えし、5・6年生に向けて、「夢、そして目標」をテーマに講演していただきました。自分で「やろう」と決めて取り組み、続けていくことの大切さを、自身の体験を通して話してくださいました。

☆☆開校60周年記念式典に向けて(6年)☆☆

6年生は、式典に向けて座り方・立ち方などの所作や、「よろこびの言葉」の呼び掛けを練習しています。児童代表としての責任を果たせるように、姿勢、呼び掛けの声や伝え方を意識して取り組んでいます。

子供たちは、昨年度の卒業式に参加したときのことを思い出しながら、真剣に練習を重ねています。その様子から、一人一人の成長が感じられます。

11月2日(火)には、記念集会で下学年の前で呼び掛けを披露し、式典準備を教職員と共に行います。最高学年としての活躍に期待しています。

